

新たな助成事業等がスタート！

令和元年度 協働のまちづくりセミナー特別編

休眠預金等活用を契機に考える、 民間公益活動

日時：令和元年7月23日(火)14時～17時(13時40分受付開始)

会場：千葉市幕張勤労市民プラザ多目的ホール

JR海浜幕張駅から徒歩13分、もしくは駅北口⑥番乗りば『幕張ベイパーク線』
「若葉三丁目」下車すぐ

※駐車場は満車の可能性がありますので、公共交通機関をご利用ください。

定員：100名(無料・先着順・事前申込制)

プログラム

①制度説明「休眠預金等活用について」(14:10～14:50)

講師：内閣府休眠預金等活用担当室

②基調講演「評価を通じた業務・組織改善」(15:00～16:20)

講師：日本ファンドレイジング協会 清水潤子氏



大学卒業後、6年間医療ソーシャルワーカー、特別養護老人ホームで現場職として勤務後、渡米。米国ケースウエスタンリザーブ大学マンデル応用社会科学大学院でソーシャルワーク修士、非営利組織経営管理修士を取得。現地NPOで難民移民の直接支援やプログラム開発、コミュニティ財団での勤務を経て、2018年日本ファンドレイジング協会社会的インパクトセンターディレクターにて勤務。社会福祉士、精神保健福祉士、米国オハイオ州認定ソーシャルワーカー(LSW)、日本評価学会認定評価士、准認定ファンドレイザー。

③事例発表「組織基盤強化から始める評価」(16:20～16:35)

講師：特定非営利活動法人市川子ども文化ステーション

副理事長 石川紗樹氏

2001年にNPO法人認証(団体設立から36年)

Vision:「全ての子どもと大人が人と人の中で育ちあい
わくわくドキドキ笑顔があふれる社会の実現」

主な事業:「子どもがつくるまち・ミニいちかわ」等



④意見交換(事前質問等を基に)

主催：千葉県

共催：千葉市

■休眠預金等活用による助成事業等とは・・

休眠預金等を民間公益活動に助成等を行う事業。平成28年12月に「民間公益活動を促進するための休眠預金等に係る資金の活用に関する法律」が成立し、今年度、助成事業等が始まります。

■休眠預金等とは・・

預金者等が名乗りを上げないまま10年以上も入出金等が確認できない預金等を指し、払戻額を差し引いても毎年700億円程度(平成26～28年度平均)にも上ります。

※本助成事業等は預金者等に払い戻す努力を尽くした上で、その残額を活用するものです。



申込方法

【7月19日(金)申込締切】

- ・様式は任意です。以下の項目を下記の申込先にご連絡ください。
- ・FAXの場合にはこの様式に記入の上、送付ください。
- ・なお、「お名前」と「ご所属」は当日配布の名簿に掲載する予定です。掲載を希望しない方はその旨をお申し出ください。

■お名前 :

■ご連絡先 :

■お住いの市町村名:

■ご所属 :

(例:行政(課名含む)、自治会名、団体名、一般住民など)

■質問:

※休眠預金や評価についての質問を事前に募集します。
ご質問は当日の講演内容や質疑応答の参考とさせていただきます。

問合せ・お申込先

TEL 043-223-4133

千葉県 環境生活部 県民生活・文化課

FAX 043-221-5858

MAIL npo-vo@mz.pref.chiba.lg.jp